

ワイン第72号
平成29年9月14日

全国の日本ワイン製造者の皆様

日本ワイナリー協会事務局

第4回『日本ワインMATSURI祭』の開催と出展募集

いつもお世話になっております。

『日本ワインMATSURI祭』は、これまで、第1回・第2回といずれも6月の3日間（金・土・日）豊洲で開催しておりましたが、第3回は会場をお台場に変更し、期間も4月15・16日（土・日）の2日間で開催いたしました。

来年は、会場を日比谷公園に変更した上で、国内最大の日本ワインイベントとして、第4回『日本ワインMATSURI祭』を下記のとおり開催いたします。

なお、来年も協賛各社からは支援が継続されることとなりました。

つきましては、下記のとおり出展希望ワイナリーの募集をさせていただきます。

大消費地である東京のど真ん中で、品質の良い日本ワインを多くの消費者に発信するための企画として開催するものです。全国各地から積極的な御参加を歓迎いたします。

ご検討のほどよろしくお願い申し上げます。

- 記 -

◇開催の趣旨

和食がユネスコの無形文化遺産に登録されて5年が経過し、幅広く日本の食文化への関心が高まる中、日本ワインの内外からの評価も高まり、多くの消費者から注目されております。日本ワインの普及と需要の拡大を図るためには、貴重な機会をいかに活用すべきか、アイデアを創出し行動を起こす好機と捉え、第4回『日本ワインMATSURI祭』を開催いたします。

このイベント継続は、来る東京オリンピック・パラリンピックに向けたステップであり、日本ワインの認知度を促進させる貴重な機会となっています。

ワイナリー単独では限界のある日本ワイン及び各ワイナリーのワインの広報・周知を、多数の消費者の生の声を聴きながら行うことで、ワイン業界全体の発達や御社の事業の発展を促す効果が期待されます。

◇主催

日本ワイナリー協会

◇後援（予定）

国税庁

◇協賛

メルシャン株式会社、サントリーワインインターナショナル株式会社
キッコーマン食品株式会社・マンズワイン株式会社

◇運営

株式会社フードリンクグループ

東京都中央区銀座7-15-5 共同ビル502

☎ 03-5550-2109 FAX 03-5550-2113

担当：植村太一 E-mail: taichi_uemura@foodrink.co.jp

白濱祐太 E-mail: yuuta_shirahama@foodrink.co.jp

（注）アドレスの氏名の間、アンダーバーが入っています。

◇開催日時・開催場所

千代田区日比谷公園 噴水広場

2018年4月13日（金）、14日（土）、15日（日）

（金） 15：00～21：00 初日14：30～オープニングセレモニー

（土・日）11：00～17：00

◇集客

来場者9,000人見込み（3日間合計）

※ 会場は常に各種イベントが開催されている場所ですが、住宅地ではないことと、会場を変更した関係で1日3,000人を想定しています。

◇イベント内容

- 1) 出展各社の日本ワイン（国産原料100%のシードルを含む。）を産地毎※（予定）にコーナーを作り、オリジナルワイングラスで70mlを300円から販売します。（前売：チケット、当日：現金）

日本各地の銘柄を少しずつ多品種楽しんでもらえるようにします。

※産地の区分は、北海道、東北、関東、中部・関西、中・四国・九州等を考えていますが、応募状況によっては山梨、長野、山形などの単独コーナーを設けることも考えております。

前はすべて現金制でしたが、今回は一部前売り券（3,000円でグラス代込みで3,500円分の券面）を販売し、当日はすべて現金制とします。

2) ワインは各テントで販売します。

昨年はキッチンカーでワインを使用しましたが、今回はテントでの販売となります。

山梨県ヌーボー祭が毎年同会場で行われており、同様の方法とします。

3) 入場無料、来場者は入場時にオリジナルワイングラス 200円を購入していただきます。

4) 日本ワインの魅力をPRする場として、出展ワイナリーによる試飲会を含む有料セミナーの実施を予定しております。

また、地元の食材とのコラボ等も企画できればと考えておりますので、ご提案を頂ければ幸いです。（申込書に記載欄を設けております。）

5) 雨対策として大型テントを張り、テーブルを配置します。晴天時には屋外にもテーブルを出します。

6) ステージでオープニングセレモニー、プレス発表を実施します。

◇出展費用

1) 出展料

日本ワイナリー協会	会員（団体会員を含む。）・・・無料
	非会員・・・・・・・・・・ 10,000円

2) 共通経費（氷代）

出展ワイナリーすべて・・・別途、氷の必要量を申込みいただき、実費精算とさせていただきます。

◇出展条件

1) 出展は、日本ワインの試飲販売及び自己ワイナリーの情報発信を目的としていますので、出展者ご自身で行っていただきます。

従いまして、開催3日間について、各ワイナリー様から確実に毎日1名以上の担当者派遣をお願いします。今回は2名以上の参加をお願いしましたが、1名でも対応できるとの声も多数ありましたので、変更しました。

なお、自社派遣の担当者以外にスタッフが必要な場合は、別途1日当たり18,000円にて応援スタッフを手配いたします。

2) 1社につき3種類の日本ワイン(国産原料100%)の販売が可能です。
前記のとおり販売は1杯(70ml)300円からです。

期限付販売業免許はありませんので、ボトルでの販売はできません。

※ 予定では9,000人の来場者としておりますので、一人平均360ml試飲販売すると見込み、4,500本程度のワインが必要と考えております。

参加ワイナリー数により各ワイナリー単位の必要数量が変わりますので、出展ワイナリーの確定後、各社の事情を踏まえて数量を調整させていただきます。

3) 商品の納入先等

● ㈱いまでやルート

各社から申し出を受けたワインは、商品管理等の必要上、㈱いまでや様に取り扱いを依頼しています。

㈱いまでや様に口座を持ち、通常取引されているワイナリーの納品等の条件は次のとおりです。

- ① 商品は、㈱いまでや様の指示場所に納品、請求書も㈱いまでや様に送付。
- ② 納入価格は、㈱いまでや様との通常取引価格。
- ③ 返品については、ケース単位での使用残があった場合は返品可でお願いします。(清算払い方式)

※ ケース単位未満の残については、㈱いまでや様が引き取ります。

● ㈱フードリンクグループルート

㈱いまでや様と通常取引のないワイナリーについては、運営会社の㈱フードリンクグループから、納入場所、納入価格、請求方法、返品の対応等につきまして個別に調整させていただきます。

この場合、㈱フードリンクグループは酒類の販売業者ではなく、あくまで『日本ワイン MATSURI 祭』の運営を任された法人ですので、卸販売先ではなく、イベント商品の取りまとめ先とご理解ください。

これまでの実績では、メーカー希望小売価格の7掛けで納入をお願いしています。(個別調整方式)

4) パンフレットの設置も可能ですが、スペースに限りがあるので2種類以内としてください。

5) 販売収入は店舗運営の経費に充て、余剰金が生じた場合には日本ワイナリー協会が管理し、次年度開催費用として繰り越します。(過去3回とも余剰金は生じませんでした。)

◇応募締切

2017年10月13日(金) 日本ワイナリー協会宛てメール若しくは FAX で。

日本ワイナリー協会

103-0027 東京都中央区日本橋 2-12-7 武田新江戸橋ビル 2階

担当 窪野(くぼの)実

☎ 03-6202-5728

FAX 03-6202-5738

E-mail : kubono@yoshu.or.jp

※ 申込み頂いたワイナリーさまへの連絡は、すべて E-メールにて行わせていただきますので、申込書にはご担当者が確実にチェック頂けるメールアドレスを記載いただきますようお願いいたします。

『日本ワイン祭 MATSURI 祭』の計画をお知りになりたい方は、日本ワイナリー協会のホームページ (<http://www.winery.or.jp>) の「新着・イベント情報」に掲載予定のほか、前回の開催状況が『日本ワイン祭 MATSURI 祭』

(<http://nihonwine.tokyo/>)

ホームページにも掲載しておりますのでご参照ください。